



「世界ラリー選手権」が 似合うまちに!



topic 01

自動車生産拠点のまち、豊田市で 伝統あるラリーを楽しもう!

FIA世界ラリー選手権とは国際自動車連盟(FIA)が統括するラリー競技の世界選手権。2022年、初めて愛知県・岐阜県で開催されましたが、引き続き2023年も行われることが決定しました。日程は11月16日(木)～19日(日)です。自動車生産の世界的拠点である豊田市でラリーを催すことは、山村地域の魅力はもとより、自動車とともに歩んできた市の文化も同時に世界へ向けて発信できるものと考えています。伝統あるモータースポーツを存分に楽しんでください。

☎ 0565-34-6950(ラリーまちづくり推進課)



Column

「FIA世界ラリー選手権」とは?



ラリーは自動車を発明したヨーロッパで生まれ、育まれてきたモータースポーツ。世界中の様々な道を舞台に50年以上開催されており、舗装路だけでなく、砂利道や雪道など様々な路面を高速で走行し、タイムを競います。

フォーラムエイト・ラリージャパン2023のキービジュアルです。



みんなでつくろう、 とよたの新しい博物館



topic 02

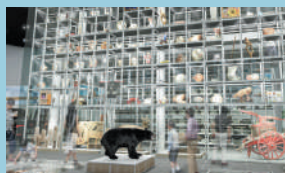
豊田市美術館の隣に、新しい博物館がオープンします！

令和6年、“みんなでつくりつづける博物館”をコンセプトに、「豊田市郷土資料館」と「豊田市近代の産業とくらし発見館」を統合させた新しい博物館がオープンします。同博物館は、豊田市の歴史・文化・産業や自然などをテーマにした総合博物館。大きな木造屋根が印象的な明るく開放的なスペースです。市民のみなさんと一緒に考え、つくり、成長し続けていく博物館を目指していきます。

ATTENTION

私たちの記憶も博物館の資料になります！

新しい博物館では、市民のみなさんの記憶を集め、博物館の展示などに活用していきます。子どもの頃に見た景色や聞いた音、懐かしい味や匂い、コロナ禍で感じた思いなど…それらはきっと100年後の未来において、貴重な歴史になっているはずです。



▲常設展示室のイメージ



新博物館の
HPから応募
できます。





About Toyota city

豊田市を
紹介します

子どもたちへつなぐ

安心で活力と魅力あるまち豊田



豊田市は愛知県のほぼ中央に位置し、愛知県全体の17.8%を占める広大な面積を持つまちです。全国有数の製造品出荷額を誇る「クルマのまち」として知られ、世界をリードするものづくり中枢都市としての顔を持つ一方、市域のおよそ7割を占める豊かな森林、市域を貫く矢作川、季節の野菜や果物を実らせる田園が広がる、恵み多き緑のまちとしての顔を併せ持っています。それぞれの地域の持つ特性を生かし、多様なライフスタイルを選択できる満足度の高い都市としてさらなる成長を目指しています。



〈 DATA 〉

豊田市の位置

東経：137度09分24秒
北緯：35度05分00秒
標高：36.73m

※市内最高地：1,240m（稲武町）
市内最低地：3.2m（駒新町）

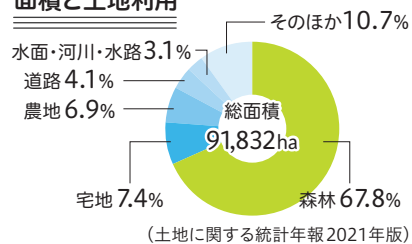
豊田市の人口

▶人口
416,747人
▶世帯数
184,884世帯

男性：216,738人
女性：200,009人

(令和5年4月1日現在)

面積と土地利用



豊田市からの情報を キャッチしよう！

豊田市ホームページ

暮らしやイベントなどに関する最新情報はもちろん、市内の様々な出来事を写真や動画で紹介しています。



豊田市 | 検索

広報とよた

毎月1回、暮らしの情報を掲載した広報紙を市民の皆さんにお届けしています。

デジタルブック
でも読めます



※万が一、自宅に届かない場合はお住まいの自治区か豊田市役所市政発信課(☎34-6604、FAX 34-1528)へお問い合わせください。

豊田市AIチャットボット



チャットボットとは、人工知能を利用した「自動会話システム」。調べたいことをテキストで入力すれば、リアルタイムでテキスト応答してくれます。

右下のボタンを
押すとスタート！

市政情報番組

市内の出来事、市の重要な取り組み、イベントやお出かけ情報などをお届けしています！

▶「とよたNOW」

ケーブルテレビひまわりネットワーク
●地上12ch ●CATV121ch



▶「ホットニュースとよた」

FMとよたRADIO LOVEAT
●78.6MHz



“旬”の話題をお届け！
豊田市の
公式SNSはこちら！

豊田市公式
YouTubeチャンネル



豊田市LINE
公式アカウント



豊田市
公式Instagram



豊田市
Facebook



豊田市
公式Twitter



1 安心して子育てができるまち

出産や育児に対する支援から、地域における子育て機能の充実を図り、親も子どもも育つ“子育て”支援に取り組んでいます。

Check!

豊田市の子育てライフを
時系列で見えていこう!



子育て支援センター/ 子どもつどいの広場

豊田市では、安心して子どもを産み、子育ての喜びを実感できる環境づくりに取り組んでいます。同センター及び同広場(市内16か所。85ページ参照)では、主に0～3歳の乳幼児とその保護者を対象に、子育ての悩み相談や子育て情報の提供、子育てサークルの育成・支援を行っています。親子が気軽に集い、参加できる育児講座やイベントなども開催しています。



	妊娠前	妊娠期	出産	1か月	3か月	6か月	生後～1歳
妊娠・出産		産婦歯科健康診査 出産育児一時金	おめでとう訪問 児童手当 子ども医療費助成 新生児聴覚検査(1回)	妊婦健康診査(14回)・ 産婦健康診査(2回)	産前産後支援事業		
健康		乳児健康診査(2回)	乳幼児健康診査(集団健診)(3、4か月・1歳6か月・3歳児)	予防接種 (接種ワクチンにより対象年齢は異なる)			
預けたい		とよたファミリー・ サポート・センター事業		こども園 保育ママ事業	一時保育事業 病児保育事業 休日保育事業		
支援施設		子育て支援センター・子どもつどいの広場 産後ケア事業		交流館子育てサロン			
相談				母子の健康・子育てに関する相談、			
講座・教室				交流館子育て支援講座ほか			
学校教育							



多彩な支援でしっかりサポート！ 一人で悩まない子育てを応援します!!

子ども医療費助成制度

子どもの医療費自己負担は
以下を対象に無料化しています。



- 中学校卒業(15歳に達した年度末)までの入通院分
- 18歳に達した年度末までの入院分
- 24歳に達した年度末までで大学等に在学中の方の入院分

おめでとう訪問

生後1～3か月の乳児が
いるご家庭に、黄色いエプ
ロンをつけた母子保健推
進員が訪問します。

お誕生
おめでとうございます!



とよた急病・子育てコール24

～育救(いっきゅう)さんコール～



な(やむ前に)きゅうきゅういくじ
0120-799192
(24時間 365日対応 通話料無料)

急病や子育ての悩みごとがある場合は、
気軽にお電話ください。ただし、意識が
無い、けいれんが治まらないなど、明らか
に重症と思われる場合は、迷わず119番
を利用してください。
※急病については大人の症状も相談できます。

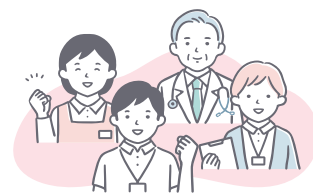
～就学前 2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小学校	中学校	それ 以降
妊産婦・乳幼児訪問							
幼児歯科健康診査(2歳・3歳・4歳)							
地域子どもの居場所づくり							
放課後児童クラブ							
子育てひろば(園庭開放)							
児童虐待に関する相談ほか各種相談							
各種教室(講座により対象年齢は異なる)							
思春期教室							
少人数学級							



Check!

超高齢社会への適応

超高齢社会が進展する中、住み慣れた地域の中で誰もが安心して自分らしく暮らせるまちづくりに向け、生涯活躍の推進や医療・介護環境をはじめとした地域包括支援体制の強化に取り組んでいます。



住み慣れた地域で暮らしをサポートする 技術等を提案していきます！

豊田地域医療センターに新しく「地域リハ イノベーションセンター」ができました。できるだけ長く元気に自立して過ごし（＝健康寿命延伸）、介護等が必要となっても、先進技術等を活用しながら住み慣れた地域で生き生きと生活できる（＝幸福寿命延伸）ような、暮らしを便利にする技術等を体験していただけます。



豊田地域医療センター

📍 西山町3丁目30番地1 📞 34-3000

施設でできること

- 先進技術を活用した在宅でのリハビリや介護の体験
- 移動を便利にし、生活範囲を広げられるようなモビリティの体験
- 加齢に伴う心身の衰えの評価

住み慣れた地域の中で誰もが安心して
健やかに、自分らしく暮らせる
まちを目指します。

きめ細やかな介護支援体制がある！

日常生活を支援



- ・配食サービス
- ・シルバーカーの購入費助成
- ・訪問理美容の利用助成★
- ・おむつ購入費の支給など★
- ・訪問介護（ホームヘルプ）・訪問入浴介護など★

自宅での生活環境を整えたい

- ・住宅改修費の支給★
- ・福祉用具の貸与・購入費の支給★



いろいろなサービスがあるんですね！

外に出て介護やリハビリを受けたい

- ・通所介護（デイサービス）★
- ・通所リハビリテーション（デイケア）★

短期間宿泊して支援してほしい

- ・特別養護老人ホームや介護老人保健施設でのショートステイ★



★のマークがあるものは要介護認定などが必要なサービスです。

認知症で家族が行方不明になることが心配



- ・かえるメールの配信
- ・見守り安心マークの配布
- ・徘徊高齢者等の登録制度

施設に入所したい

- ・特別養護老人ホーム★
- ・介護老人保健施設★
- ・介護医療院★
- ・認知症高齢者グループホーム★
- ・介護付有料老人ホーム★

多世代で支え合える地域の結びつきがある！

元気アップ教室

介護予防を目的に脳トレ・ストレッチ・筋力アップ体操等の教室を開催しています。



地域学校共働本部

学校と地域住民が協力して活動することで、子どもたちと学び合う楽しさを実感。



ウォーキングイベント

自治区など地域主催で開催され、各地で盛り上がりを見せています。



3 その時、クルマは非常用の電源に



SAKURAプロジェクト

災害時、たとえ電気の供給が断たれたとしてもクルマの蓄電池から電力を取り出すことができれば、携帯電話の充電ができ、温かいお湯を飲むことができ、辺りが暗くなっても照明をつけることができます。「クルマのまち」豊田市だからこそこの取組は、そんな給電機能を持つ次世代自動車を桜の花びらに見立て、広めていくことで、やがて満開に咲かせて、環境に優しく災害に強いまちを目指していくという活動です。



状況に応じて、適切な避難先を選択しましょう。ハザードマップを確認したり、実際に歩いてみたりして、

Check!

避難所に行くだけが
避難じゃない

避難先選定フローチャート

自宅付近に災害のリスクがない、又は、あっても影響が極めて低い。発災後、自宅の損壊がない。

はい

避難先 在宅避難

自宅が安全な人は避難の必要はありません。避難する方がかえって危険な場合があります。屋内で安全を確保しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人がいる。

はい

避難先 親戚、知人宅

安全な親戚や知人宅に避難しましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。

いいえ

地域で避難先の取り決めがある。安全な自主避難場所に避難できる。

はい

**避難先 地域の自主避難場所・
取り決めのある避難先など**

いいえ

できるだけプライバシーを確保したい方

豊田市では、環境にやさしく、災害時に役立つ次世代自動車を社会全体で活用する「SAKURAプロジェクト」を推進し、脱炭素社会の実現と市民の防災力向上を目指します。



給電機能を持つ次世代自動車購入には、市の補助制度があります。

次世代車とは？

「大気汚染の原因となる物質の排出が少ない」または「全く排出しない」「燃費性能が優れている」等の環境に優しい自動車。特にプラグインハイブリッド車(PHV)や電気自動車(EV)、燃料電池自動車(FCV)と呼ばれる車種は、自動車で蓄電や発電した電気エネルギーを動力源に使用して高い環境性能を発揮します。



避難所に行くだけが避難じゃない

携帯電話やAV機器類へ

「携帯が使える！」
その安心感があるから、
落ち着いて行動できる。



生活家電へ

ぬくもりがあれば、生きる勇気も湧いてくる。

「自助」そして「共助」

たとえば、避難所となる
体育館等の施設へ給電する
ことも。



自宅や自宅周辺の災害リスクや危険箇所を**事前に把握**しましょう。

調理家電類へ

災害時ほど、
温かい食べ物が
欲しくなる。



照明機器類へ

明かりは安心に
つながる。



どんな「避難」をしても、
電気は必要です。

Check!



- 次世代自動車の普及促進を図り、暮らしの脱炭素化を推進することを目的に、対象設備等の補助制度を設けています。二次元コードからご確認ください。

避難先 指定緊急避難場所

／避難所または追加開設避難所

避難が必要なときは、迷わず避難しましょう。感染症拡大が心配される状況下では、従来より避難者の間隔を広めにとるため、別の指定緊急避難場所に移ってもらったり、臨時的避難場所を開設したりすることがあります。

避難先 車中泊避難

エコノミークラス症候群*対策など体調管理に留意が必要です。日ごろから車中泊を快適に行えるためのグッズを備えておきましょう。

※窮屈な場所に長時間同じ姿勢でいることで、血の流れが悪くなり、血管の中に血の塊ができて肺の血管を詰まらせてしまう病気



4 住み続けたいまちを育てる

都市と山村の共生が生み出す魅力を活用し、
誰もが暮らしたいまちを目指します。



Check! 住み続けたい まちづくり

産業や人口が集中する都市と豊かな自然が残る山村、その二つが共存するまち、豊田市。人が集まる都市には、にぎわいの拠点などの魅力がある一方で、緑豊かな山村には、山里の暮らしなど都市にない魅力があります。豊田市では、こうした魅力を最大限に生かして、多様化するライフスタイルに応じた暮らし方・過ごし方が実現できるまちづくりを進めています。

いなか暮らしを
応援しています



空き家情報バンク



市内山村地域等にある賃貸もしくは売却を希望する空き家と、田舎暮らしを目指す移住希望者をマッチングする制度です。

山村地域等空き家再生 事業補助金



空き家情報バンクにより、契約が成立した物件に対して改修経費の一部を補助します。

山村地域等 定住応援補助金



山村地域等で新たに住宅を取得するなど、一定の基準を満たす住宅取得者に対し、その取得費の一部を補助します。

空き家情報バンク 登録促進事業補助金



空き家の所有者に対して、空き家にある家財道具等の運搬及び処分に要する費用の一部を補助します。

いなか暮らしの相談対応などを行うワンストップ窓口
「いなか暮らし相談窓口」をおいでん・さんそんセンターに設置しています。

おいでん・さんそんセンター 検索



5 全国に誇れるわくわく楽しいまちづくり



WE LOVE とよた

市民の皆さんとともに、豊田市がもつ全国に誇ることでできるすばらしい魅力を再発見し、豊田市を今よりさらに好きになり、次の世代につなげていく「WE LOVE とよた」の取組をご紹介します。

経営戦略課で「WE LOVE とよた」グッズ(缶バッジ・シール)を配布しています。



♪ ♪ ♪ わくわくする世界一楽しいふるさとを目指して! ♪ ♪ ♪

「WE LOVE とよたフェスタ」

とよたをもっと面白くしたい!と集まった市民団体などの皆さんが自分たちで作り上げるイベントを開催しています。



「WE LOVE とよた アワード」

「WE LOVE とよた」の取組を実践されている方や団体を表彰しています!



2022年の受賞模様



自然薯

旭地区をはじめ、主に山村地域で栽培されています。豊田市の「夢とろろ」は贈答品としても人気があります。



モモ

市北部の猿投地区は「モモの里」と呼ばれ、県下有数の産地です。



米

豊田市は県下でも第1位（令和3年）の生産量を誇る米どころ。「おいしい・安全・安心」な米作りを目指しています。



シイタケ

松平地区の生椎茸は、菌床栽培で年中味わえて肉厚でしっかりした食感が特徴です。また、下山地区では国産原木栽培にこだわり、風味も味も良い乾燥椎茸作りが盛んです。



ナシ

みずみずしく歯切れの良い豊田市の梨は、県下有数の生産量を誇っています。

とよた

とよたの正月の定番



七草

松平地区の春の七草栽培の始まりは、転作作物としてセリを栽培し出荷したことがきっかけです。



品質は日本でも
有数の一品



茶

抹茶の原料となる「てん茶」を主体に栽培を行っており、「かぶせ茶」も多く栽培されています。

豊田市ならではの気候風土、
自慢できる数々の農産物、

日本酒

市には4つの酒蔵があり、それぞれ特性を活かした個性のある酒づくりを行っています。



鮎

生鮎から干物、
昆布巻きや煎餅まで、
さまざまな加工品も製造し、
販売しています。



鹿

低カロリー・高タンパクで鉄分が
豊富。脂肪分が少なく、さっぱり
食べられます。



とよたの農産物
や加工品を積極
的に販売＝「地産
地食」を応援する
お店の目印！

卵の味が濃いと評判！



たまご

栄養価が高く様々な
料理と相性抜群。

美味
しい

そして人々の叡智は、
特産品をはぐくんでいます。

五平餅

東海地方山間部の郷土食。
「とよた五平餅街道」では、
地元産にこだわった五平餅
を販売しています。



JAあいち豊田 産直プラザ

〒西町4-24 ☎31-9876

🕒午前9時～午後6時 ㊟月曜日、年始

まごころ市場

〒則定町上柵ノ実31-3 ☎63-2901

🕒午前7時30分～午後4時30分

㊟12月31日～3月31日

※4月1日～12月30日は無休

JAあいち豊田

グリーンセンター松平店

〒松平志賀町丸山5-1 ☎58-3301

🕒午前9時～午後6時 ㊟月曜日、年始

どんぐり横丁(道の駅 どんぐりの里いなぶ)

〒武節町針原22-1 ☎82-3666

🕒午前9時～午後5時(土日祝は午後6時まで)

㊟木曜日(12月～3月のみ。祝日の場合は翌日)、
年末年始

猪鹿工房 山恵

〒新盛町菅田20-1 ☎98-0836

🕒午前9時～午後4時

㊟木曜日、8月13～15日、年末年始



とよたひまわりポーク

市の花である「ひまわり」の種を餌に使用して
おり、味はあっさりとしながら旨みがある豚です。



SDGs未来都市とよた

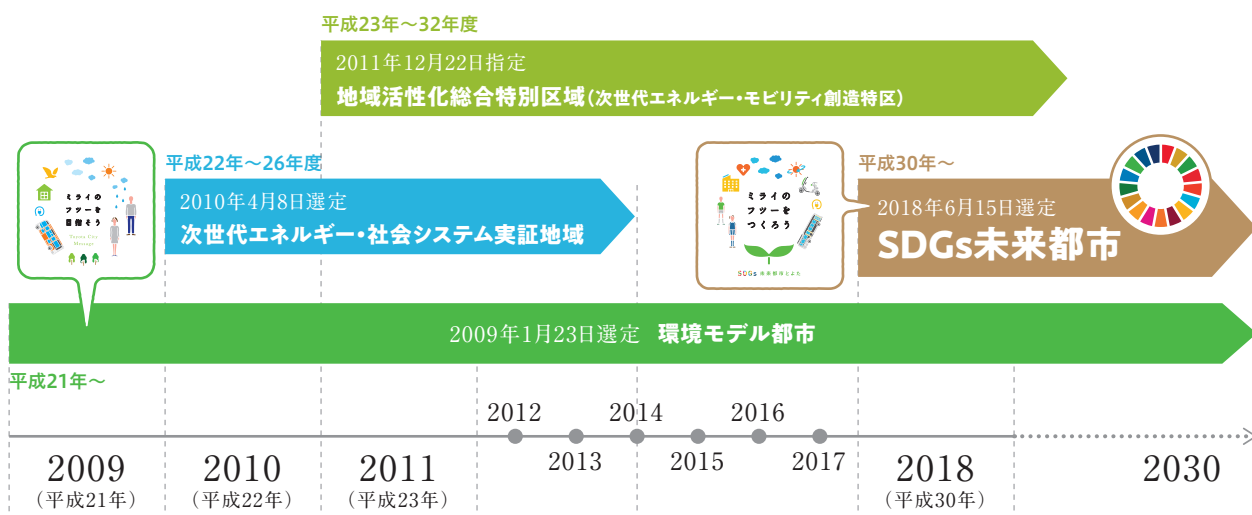
かけがえのない自然環境を守り、無理なく無駄なく快適に暮らす「ミライのフツ」を目指して、先進技術や新たな社会システムをかたちにしてきた豊田市。SDGs 達成に向けた取組をリードしていく自治体「SDGs 未来都市」として内閣府から選定されました。

「ミライのフツ」をつくる、とよたの歩み。

将来都市像

つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた

人と人、人と地域、自然とのつながりを深め、認め合い、生かし合う中で、多様な価値や可能性をつくりだし、暮らしを楽しむことができるまちをめざします。



SDGsを見据えた、 豊田市の3大プラットフォーム。

豊田市における SDGs 未来都市の活動は、「エネルギー」「モビリティ」「ウェルネス」の3つを重点分野に掲げています。下記のプラットフォームを中心に連携しながら、SDGs 達成に向けてさまざまな活動を展開しています。

とよたSDGsパートナー



豊田市は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成、持続可能なまちの実現に向けて、豊田市と共に取組等を実施、協力いただける企業・団体等を「とよたSDGsパートナー」として登録しています。豊田市とパートナーが、それぞれの有する資源や知見等を生かし、共に目指すSDGsゴールや豊田市の地域課題の解決に向け、連携し、持続可能な取組や活動を推進するとともに、SDGsの普及啓発を図ることを目的としています。



豊田市つながる社会実証推進協議会

市民、企業、金融機関、教育・研究機関、官公庁をつなぎ、新たな技術や社会システムの実証・実装を通じ地域課題解決を推進する協議会です。

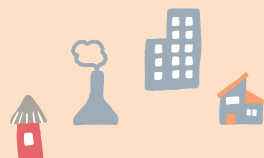
資源・エネルギーの地産地消、高齢化社会への対応、交通安全の推進などに取り組んでいます。



おいでん・さんそんセンター

都市と山村の交流をコーディネートし、人と人、地域と企業・団体をつなぐために設立された機関です。

都市と山村それぞれの課題解決、多彩なライフスタイルの実現のサポート、地域の新たな魅力創出の支援などを行っています。





SDGs達成に向けて、 どうアクションを起こす？

グッド
プラクティス
01

株式会社SMIRING NPO法人おんぶにだっこ
ビストロ スマイリング



高齢者が若者を支えてみんなが幸せになれる食堂を

デイサービスを利用する高齢者と介護スタッフ、地域のボランティアさんが料理を作り、共働きで働く地域の主婦の方々に休憩ができる場所を提供しようとコミュニティ食堂を開催しています。

高齢者の皆さんは、生活リハビリとして料理を通じて長時間の立位維持や包丁を使った手先の訓練を知らず知らずに、料理を食べに来る子連れママたちはご飯を作らなくてもいい精神的な解放感はもちろん、子供たち同士が遊んでくれることでほっと一息つける時間になっています。また、普段接することの少ない高齢者世代と子供が触れあう多世代交流の場にもなっています。



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことで、貧困の撲滅や気候変動対応など、世界が解決すべき課題に関する17の目標と169のターゲットを定めています。

SDGsの達成には、一人ひとりが「今、できること」を始めることが大切です。ここでは、SDGs 未来都市である豊田市が「今、できること」を実践している取組の一例を紹介していきます。

みんなで一緒に
豊かなミライを
つくろう。



グッド
プラクティス
02

豊田市つながる社会実証推進協議会 T+CAGO (ティー・カーゴ)



環境にやさしい超小型モビリティであらゆるものをスムーズに届ける

超小型モビリティ「C+pod」を活用したオンデマンド配達事業を行っています。

本サービスはコロナ禍で高まったデリバリーのニーズに対応するプロジェクトとして実施された「豊田市つながる社会実証推進協議会」の実証実験をルーツとして、実証成果を社会実装する形で立ち上げられました。

豊田市駅から半径約5kmをサービス範囲として、スマホアプリで簡単注文！ご注文いただいた店舗の商品を丁寧に配送いたします。登録会員数は12,000人以上！

飲食店のお食事、小売店の商品、スーパーの食材まで、様々なものを市民の皆様にお届けするサービスです。ぜひ一度お試しください。

